

Excenmille

エルヴァーン、2A(銀髪・Lサイズ)、北サンドリアD-9

家族構成：父([Alphonimile](#)・死去)

フルネームはExcenmille M Aurchiat、

サンドリア王国の英雄の一人でバリスタ監督。

関連イベント

バリスタライセンス取得イベント

チョコボレース・インターナショナルレース編

クエスト「少年たちの贈り物」「オーク軍団掃討作戦」「巨人偵察作戦II」「ちいさな勝利、ひとつの決意」「羽撃け、鷲獅子」「それぞれの死地へ」等

代表セリフ集

「私の名はエグゼニミル・M・オルシャー。コンフリクトの監督を仰せつかっている者だ。」
「……………あの野郎、言うに事欠いて、また第二次コンシュタット会戦の話をして！けしからん！！」

「ラーアルのやつめ、経済的理由とやらで、出兵を渋りやがって。だから、私はこのモグボナンザで得た軍資金で我が騎士隊を再編制し、再びオーク帝国に攻め込むつもりだ。」

「(モグボナンザ購入について)……………1111を10個だ。戦力の集中は、戦略の基本だからな。」

関連事項(補足)

名門オルシャー家の当主。名前の発音は「エグゼニミル・M・オルシャー」。

バリスタの復活の発案者。

クリスタル大戦時の少年騎士団団長。

幼馴染は現在「31歳」と名言されている。過去サンドリアクエストを見ていると同年代と思われる。

クリスタル大戦以降も数々の業績を残している「英雄」

バスターク・バリスタライセンス担当のInvincible Shieldと因縁があるらしい。帰国後、Trion王子に「コンフリクトを復活させよ！」と進言。自らも再開に尽力した。

チョコボレースに騎手として参加。小手は装備したまんま。

Invincible Shieldからは「小僧」といわれている。(バリスタ書状

Mhabi Molkotからは「元プロのアタイを馬鹿にして」といわれている。(バリスタ書状
現代では幼馴染Rahalとの絡みはゲーム内では見られず不満に思うプレイヤーの声もあった。公式ページに登場した際、Rahalへのコメントもしており、過去クエストでみる無鉄砲ぶりも健在なのが伺える。

モグボナンザで、五等に見事当選していることが発表で判明した。

関連項目

[Excenmille\(詳細・ネタバレ編\)](#)

[Excenmille / 少年時代\(詳細・ネタバレ編\)](#)

[Invincible Shield](#)

[Mhabi Molkot](#)

[Rahal](#)

[Alphonimile](#)

[Altennia](#)

[少年騎士団](#)

公式告知：[“モグボナンザ”街頭インタビューにて「サンドリア代表」として登場](#)



Copyright 2002-2008 Square-Enix All Rights Reserved
